



外国出張報告書

平成 27 年 10 月 6 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 27 年 9 月
3. 出張目的 チーク人工林産物の価値付加につながる環境ラベリングのタイ国における事例収集と現状分析、ならびにチーク家具の販売戦略：C

4. 成果の概要

タイ側に作成を依頼していた環境ラベリングに関する事例データセットに関して、必要情報を整理ならびに付加するなどして完成させた。その結果、付加価値実現の参考となりうる私企業の事例については農業部門、林業部門ともに環境ラベリングをキーワードとするものが多いことが判明した。また、農業部門では「環境」、「持続性」、「ラベリング」、「合法性」の各キーワードの連関が偏りなく現れていた一方、林業では「持続性」と他の3キーワードとの結びつきのみが強く現れていた。タイ王室林野局との議論において、農業では林業と比べて法規制が先行しているため、環境ラベリングに対する事業者の対応も先行しているという指摘がされた。引き続き、林業における環境ラベリング導入の可能性について検討していくことを確認した。